

プログラム概式

プログラム名	宝さがし	
対象年齢	年中・年長 4歳児・5歳児	
ねらい	<p>メッセージ 1つ1つの自然に特徴があり、大切なものであることに気づく</p> <p>発見・体感 できること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉っぱ、石、木の実、枝、花びらの形、感触、大きさ、色、においなどに気づく ・発見したものを共有し、比べたり選んだりする楽しさを味わう。 	
参加者のめやす	幼児 20人	支援者 3人
実施時間	30分	
フィールド	<p>森・社寺 山・里 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園</p>	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	①3つのグループに分かれ探検をし、気に入った物を1人1人見つけて拾う	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者がグループに1人ずつ入り、宝箱（自然の物）を入れる。
0:05	グループの中で、見つけた物を見せ合う	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが気づいたことを伝えられるような言葉がけをする。（感触、見た目、においなど）言葉を広げていく。「どんなところが好きだった」など子どもの伝えたいことを引き出していく。
0:10	②自分たちで宝（テーマ）を決める	<ul style="list-style-type: none"> ・↑のことを振り返りながら、意見がまとまるようにアドバイスをしていく。
0:15	↑決めたものを探しに行く	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に探しながら、必要があれば言葉がけをする。
0:25	③各グループで見つけた物を発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに画用紙を用意し、見つけた発表した物から貼っていき、全員が見やすいようにしていく。 ・見た目（大小、長さ）、におい、感触など様々な違いがあることを伝えていく。 ・たくさん発見できたことを伝えていく。 ・自然に全部返す。

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
	<p>こんな宝物拾ったよ。見せて見せて。</p>	<p>グループで、拾った物を見せ合いっこ。石に、枝、長い棒、葉っぱ、ドングリ、いろいろ集まりました。</p>
	<p>石はツルツルしているよ。ドングリはツルツルしているのと、ちょっとザラザラしているがあるよ。</p>	<p>みんなが拾って来た宝物を貼りつけたよ。色んな色の小さな石、つるつるしたものなど、テーマによって、いろいろな自然物があるんだね。</p>
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拾って来たものを使って、制作をする。できたものを持って帰り、家庭で遊んでもらう。 ・園でできない五感の自然遊び（草笛、花の蜜を吸うなどの食感）を家庭で行ってもらおう。 ・家庭で、テーマを設定して自然物の宝物を探してもらおう（ツルツル、赤色、丸いものなど）
	<p>準備物・教材等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セロテープ ・ホワイトボード ・白い紙 	

